

里山を通じた循環型地域づくりのための 次世代（ユース）育成・交流促進事業

イベントの 延べ参加者数	105 人
イベント参加者 の満足度	92%
活動の全体目標 に対する達成度	80%



たき火の火おこしの様子

◆成果と工夫したポイント

- 成果** 参加したユースは、たき火体験や野外調理などの活動から、自然の中での人の営みを学び、自然体験などから生き物や植物の知識を学び、自然の魅力、生物の多様性を感じる中で、活動地への愛着を育みつつある。
- 工夫** 参加者が低年齢層だったため、身近な体験とつながりやすいよう、食を1つのテーマに地元食材を活用した。

課 題

循環型地域づくりに取り組む中、子どもたち自身が意識を向上させ、問題解決力を身につけられるように、将来地域を担う次世代の育成の重要性・必要性を強く認識した。

活動内容

東京都八王子市高尾地域の里山「高尾100年の森」にて、小学生等の低年齢ユースを対象に、たき火体験、自然体験などの循環型地域づくりのための里山体験プログラムを実施した。さらに、他地域（福島県郡山市）からユースを招き、東京のユースとの里山プログラムを通じた地域間の交流会を実施したほか、牧場主、猟師など中高年者との協働体験を通じた世代間の交流会を実施した。



森の中での生き物探しの様子

今後の課題

本活動成果を一次的なものにしないために、参加者が継続して対象地域へかかわることのできる仕組みや情報発信が求められる。